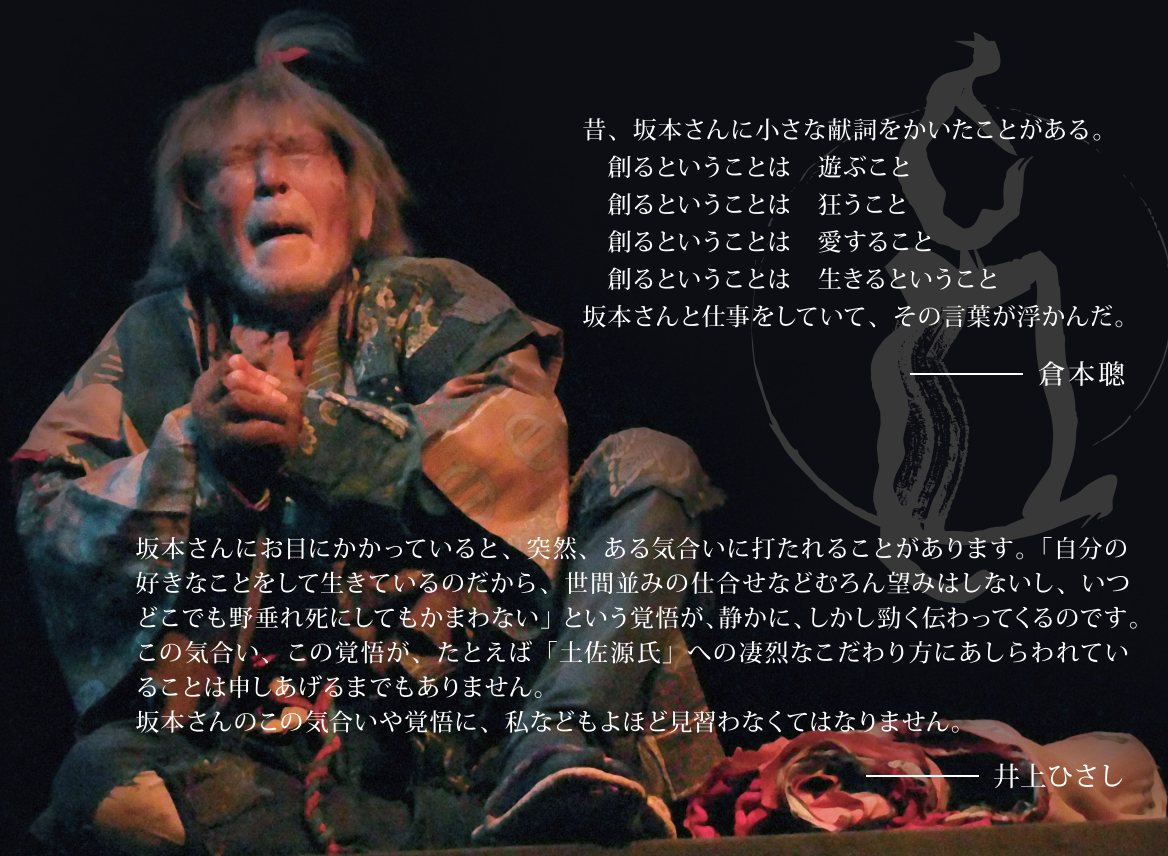


# 土佐源氏



昔、坂本さんに小さな献詞をかいたことがある。

創るということは 遊ぶこと

創るということは 狂うこと

創るということは 愛すること

創るということは 生きるということ

坂本さんと仕事をしていて、その言葉が浮かんだ。

——— 倉本聰

坂本さんにお目にかかっていると、突然、ある気合いに打たれることがあります。「自分の好きなことをして生きているのだから、世間並みの合わせなどむろん望みはしないし、いつでも野垂れ死にしてもかまわない」という覚悟が、静かに、しかし動く伝わってくるのです。この気合い、この覚悟が、たとえば「土佐源氏」への凄烈なこだわり方にあらわれていることは申しあげるまでもありません。

坂本さんのこの気合いや覚悟に、私などもよほど見習わなくてはなりません。

——— 井上ひさし



## 坂本長利

SAKAMOTO Nagatoshi

1929年（昭和4年）、鳥根県出雲市生まれ。「ぶどうの会」「変身」等の劇団を経て、小劇場運動の先駆けとして活動。大劇場での商業演劇公演も含め、映画・テレビ・ラジオドラマなど、あらゆるシーンでその演技力と存在感を発揮してきた。60年以上の芸歴の中で、数多くの名だたる俳優と共演し、作家・演出家からも高い評価を得ている。テレビドラマでは『Dr.コトー診療所』の村長役で親しまれた。2013年公開坪川拓史監督映画『ハーメルン』では西島秀俊、倍賞千恵子らと共に主演。代表作である独演劇『土佐源氏』は、1967年の初演以来50年間、国内のみならず海外でも絶賛され、現在1190回を超える上演回数を伸ばし続けている。2011年の胃ガン手術後も精力的に舞台に立ち続け、呼ばれたら全国どこへでも出掛けて上演する「出前芝居」を88歳の現在も展開中である。ほかに、作家・水上勉が坂本の独り語りのために書き改めた『越前竹人形』の上演も行っている。1985年紀伊國屋演劇賞特別賞、2000年旅の文化賞受賞、2017年ゆずはら未来大使（高知県高岡郡梶原町）就任。同年、甲斐さやか監督・映画『赤い雪』（2018年公開予定）、テレビ朝日系列ドラマ『やすらぎの郷』、NHK Eテレドキュメンタリー番組『ETV特集』などに出演。



### チケットのお取り扱い（インターネット・Fax）

料金 **全席自由** 4,800円

当日14時より先着順に入場整理券を配布、14時30分より開場。

### 響和堂

HP. <http://kyowado.jp> / Fax. 03-3610-5740

Faxでお申し込みの場合は、お名前・ご住所・Fax番号・ご連絡先電話番号チケット枚数を明記の上、ご送信ください。  
お申し込み受付期間は、1月26日（金）迄です。以降は電話にてお問い合わせください。

※未就学児童のご来場はご遠慮ください。

### お問い合わせ

Tel. 080-4200-0808 | E-mail. [info@kyowado.jp](mailto:info@kyowado.jp)

